

イナーラ 宮 アンナーラ



「令和2年度」開始!

5月の風に誘われて力強く歩み出す子ども達。様々な混乱と苦境を乗り越え、令和2年度を無事に迎えられたことを共に喜びたいと思います。

コロナの影響で一ヶ月延期になった「始業式」。休校中も、保護者、地域、職員、児童それぞれの学校への強い思いを感じることができました。改めて学校の存在の大きさ、教育の大切さを痛感した期間でした。



水牛の「カビラ」も元気です

本日は、児童等は元気よく登校してくれました。多くの制限をよく守り、やる気も益々高揚しています。まるで、どの子も、心と身体がリセットされてきたようです。とても清々しい一日でした。子どもたちの元気いっぱいの挨拶と素敵な笑顔に感謝です。

この5月は、今年度の各種活動の見直し等一ヶ月の遅れを取り戻す重要な期間となります。健康安全面への更なる配慮に努めつつ、今後の教育活動が許されますよう祈っています。どうぞ宜しくお願ひ致します。

【コロナ対策】にご協力を!

宮良小学校では、当面(5月中)の間、全児童・職員の学校への出入りを校門のみとし、感染拡大防止への取組を徹底していきます。

登校(職員出勤)の際は、ハンカチ(ハンドタオル)持参、マスク着用の上、校門前でアルコール消毒を行い、朝の検温と体調に関する問診に答えた後、健康が確認された児童(職員)のみ校内への立ち入りを認めることとします。その他、安心・安全な学校教育推進のため、下記事項へのご理解とご協力をお願い致します。

【感染予防に係る協力願いについて】

①児童の登下校は正門のみで行う(他は閉門します)

②児童は可能な限り徒歩で登下校する

※児童の適度な運動機会、朝の学校周辺の混雑緩和のため

③登下校時は密集しないように距離をとり私語は慎む

④やむを得ず車で送る場合は、旧公民館前通りで降車の後、

学校まで徒歩で行く。迎えは校門周辺で可。※雨天時も同

※大雨の場合は、現公民館入り口付近で降車して登校する。

⑥校内への立ち入りは、7:40以降とする。

※7:40以前は、校内の消毒処置のため入校を禁止します。

⑦熱発、嘔吐、鼻水・咳等が見られる体調不良の児童は、

保護者への引取願い連絡に速やかな対応をお願いします。

保健室(一次)、P C室(二次)等で待機させます。

⑧朝8時以前の電話については留守電受付とします。

石垣市立 宮良小学校

〒907-0243

石垣市字宮良331-1

TEL 0980-86-7016

FAX 0980-86-7392

メール: miyara-s@ishigaki.ed.jp

【宮良小学校「5.17創立記念日(124年目)】

宮良小学校は、明治29年(1896年)5月17日に当時の大川尋常小学校の分校として設立しました。

昨年末に公民館によって建立された学校跡地の記念碑のあたり(今の清福酒造付近)に1960年当初まで校舎がありました。現在の場所に移転してきてから6月で満60年を過ぎます。

“124年目”も、例年以上に活気溢れる年になるよう願っています。共助と協働の精神高く「伝統と創造」の満ちた宮良小学校の発展を目指して…。

「おめでとう！宮良小学校！」

【宮良小学校の歴史】紹介

～敷地・校舎の変遷～

創立当初、宮良小学校は公民館(旧公民館付近)家屋を間借りして活動。昭和2年(1927)現在の清福酒造付近の敷地に移り、戦前から戦後復興期に渡る三十数年間、宮良の人材育成に貢献。戦時中、日本軍の兵舎として活用されている間は隣の御獄に逃れ存続、戦後、昭和24年(1949)に校名が「宮良小学校」となった後、昭和35年(1960)まで、その地で地域教育の枢軸を担う。

昭和34年(1959)12月、現在地に学校移転開始。昭和35年(1960)6月に移転完了し現在に至る。

敷地面積34711m²は県下随一ともいわれ、南に校舎、運動場を隔てて北側に幼稚園(平成7年移転)と広い農場を有する。昭和57年に現校舎、平成2年に理科室・家庭科室棟増設、平成8年の創立100周年の折には校門周辺(校門や「まごころ」の石碑等)が整備される。平成21年に現体育館が完成し、現在の校地・校舎配置となる。



昭和13年頃の校庭



昭和31年頃の校舎



昭和35年(1960)卒業生



昭和36年(1961)卒業生



昭和60年頃の校地

現在(R.2.3月撮影)